

# 府中市内の気象状況及び被害状況

## 平成30年7月豪雨の概要

平成30年6月28日から停滞していた前線や台風第7号の影響により、日本付近に暖かく非常に湿った空気が供給され続け、7月8日にかけて西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨となった。これにより、各地で河川の氾濫や浸水害、土砂災害などが発生して、全国での死者・行方不明者が271名（R元.8.20時点）に及ぶ甚大な災害となり、気象庁は「平成30年7月豪雨」と命名した。

府中市での本格的な雨の降り始めは7月5日で、上下地区で14時から15時の間に22mmを記録したのをはじめ、上下地区で16時から19時、府中地区で11時から14時、18時から20時と10mmを超える強い雨が降った。7月6日から7日未明にかけて雨は勢いを増していく。上下地区は15時から22時まで10mmを超える雨が続き、20時から21時の間は26.5mmの激しい雨が降った。10mmを超える雨は7日2時から3時と4時から7時まで続いた。府中地区では18時から7日1時まで10mmを超える雨が続き、21時から22時の間は37.5mmを記録した。7日の5時から8時の間も20mm近い雨が降り続いた。7月5日から7日までの連続雨量は上下地区で351mm、府中地区で374mmに達した。

これにより、本市でも、土石流や河川の氾濫、土砂の崩落などが広範囲で起こり、災害関連死を含めて3名が亡くなった。多くの家屋が全壊・半壊、床下・床上浸水などの被害を受けたほか、県道府中上下線やJR福塩線をはじめ交通網も寸断され、市民生活に長期に渡り大きな影響を与えた。

## 過去の災害の状況

市内の風水害としては、特に昭和20年9月の枕崎台風と昭和47年7月の豪雨が上げられる。枕崎台風では90名が亡くなった。

昭和47年7月豪雨では、4名が亡くなり、多くの家屋が浸水被害を受けている。

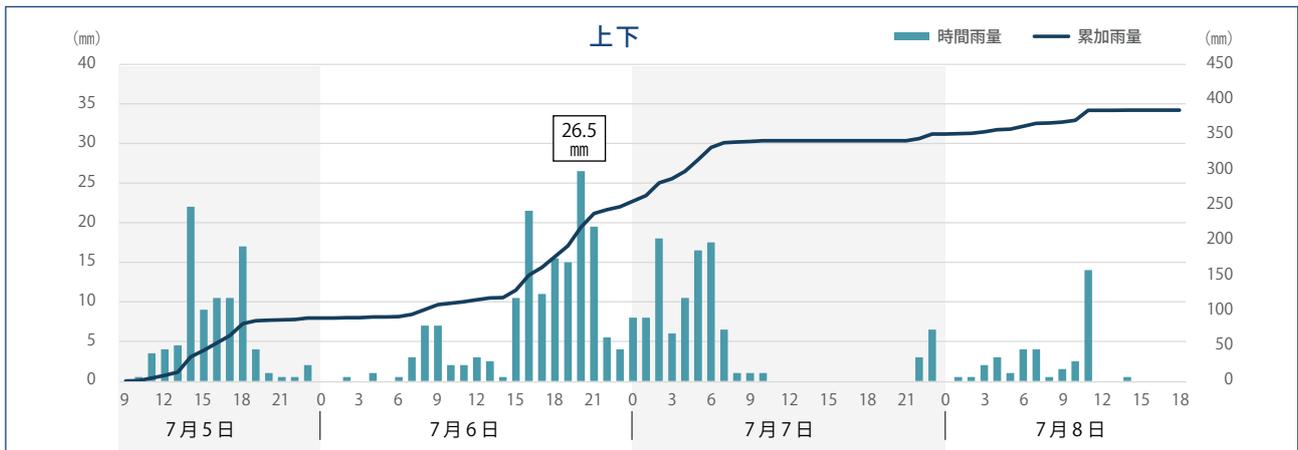
発生年月日	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水	道路被害	河川被害	橋梁被害
昭和47年7月豪雨	12件	12件	131世帯	647世帯	119か所	121か所	17か所
平成30年7月豪雨	7件	35件	6世帯	91世帯	69か所	33か所	1か所

## 雨量・予警報等の状況

### 府中市の雨量（7月5～7日）

7月5日から7日までの累加雨量は上下地区で351mm、府中地区で374mmに達した。7月6日から雨は激しくなり、府中地区では21時から22時の間は37.5mmを記録し、20時46分に大雨特別警報が発表された。強い雨は7日の朝まで続いた。

## 降水量グラフ



(資料：広島県防災Web)

## 予警報等の状況

降雨の状況や今後の予報等を考慮して避難情報を発令したが、結果的に避難指示の発令が遅れてしまい、今後の課題を残した。

	気象警報	体制	避難情報
7月5日(木)	09:21 大雨注意表 12:38 洪水注意報 15:37 大雨警報発表	15:37 警戒体制	
7月6日(金)	18:13 洪水警報 18:40 土砂災害警戒情報発表 20:46 大雨特別警報発表	12:00 災害警戒本部設置 17:15 非常体制 災害対策本部設置	13:00 避難準備・高齢者等避難開始 19:30 避難勧告 21:50 避難指示
7月7日(土)	10:50 大雨特別警報解除 大雨警報 14:30 土砂災害警戒情報解除		
7月8日(日)	14:45 洪水警報解除		09:00 避難勧告
7月9日(月)	04:23 大雨警報解除 大雨注意報		09:45 避難勧告解除
7月30日(月)		17:15 災害対策本部廃止	

### 個別の緊急対応

- 避難誘導** 栗柄町 大門(おおかど)池 大門・名字・美土路地区 / 7月7日 10:00
- 避難指示** 用土町 奥田池 / 発令7月12日 9:55 解除7月12日 17:00
- 避難勧告** 中須町 亀寿地区(土砂災害) / 発令7月12日 16:00 解除7月13日 10:15



# 発災後の状況



7月17日 本山町



7月10日 本山町 竹田池  
山頂付近から流れ出した土石流がため池（竹田池）に流れ込み、決壊した。



7月7日 本山町 親和地区  
広谷分団消防器庫上付近



7月7日 本山町 才田川



7月17日 本山町



7月17日 本山町



7月7日 本山町 才田川  
勢いを増して集落に流れ込んだ  
土石流は、道路上を川のように流  
れ、麓の町中まで被害を広げた。



7月7日 本山町 協和地区  
裏山崩落による家屋損壊 (写真提供：武田氏)



7月15日 本山町 市道七ツ池線



7月12日 広谷町



7月7日 栗柄町 大門池  
市道崩落により、大門池が決壊のおそれがあり、周辺住民へ避難を呼び掛けるとともに排水ポンプで排水した。



7月7日 栗柄町 芦田川右岸  
芦田川の増水により行き場を失った支流の水があふれ出し、工場や民家が床上・床下浸水の被害に遭った。



7月7日 中須町



7月7日 中須町



7月7日 中須町



7月7日 中須町



7月7日 中須町  
芦田川の増水により、行き場を失った砂川の支流の水があふれ、多くの家屋が床上・床下浸水した。



7月7日 府中町  
流れ出た土砂により水路が詰まり  
道路が冠水した。



7月7日 府中町



7月7日 府中町



7月7日 父石町  
国による芦田川の河川改修が行われている中、前原橋  
付近から越水し、床上・床下浸水の被害が生じた。



7月7日 父石町 前原橋



7月12日 出口町



7月7日 目崎町



7月12日 三郎丸町 三郎の滝  
売店の一部などが被害を受け約1か  
月間利用の中止を余儀なくされた。



7月13日 篠根町 府中明郷学園  
御調川が芦田川の合流部で氾  
濫し、学校が床上浸水被害を  
受けた。



7月13日 篠根町 府中明郷学園



7月13日 篠根町 府中明郷学園



7月7日 篠根町 県道府中上下線  
本市の南北を結ぶ県道が通行不能と  
なり、復旧するまでの約2週間市民生  
活はままならなくなった。



7月11日 諸毛町



7月12日 荒谷町



7月11日 阿字町



7月13日 久佐町 河佐峡 駐車場付近  
河佐峡は、豪雨による施設被害や通行止めにより、営業が困難となり、1か月近く施設利用を中止することになった。



7月11日 阿字町



7月9日 行滕町



7月9日 行滕町 白滝林道線起点付近



7月9日 行滕町 白滝林道



7月11日 上下町上下



河佐町 (写真提供：河佐町内会)



7月7日 上下町矢多田  
氾濫した川の水がビニールハウスをなぎ倒した。倒れていないハウスにも土砂が流れ込み、農作物は壊滅状態になった。



7月7日 上下町矢多田 矢多田川